令和5年度 第2回 学校運営協議会 議事録

日 時 令和5年12月7日(木)

場 所 下落合小学校 会議室

出席者 10名(增渕委員、内田委員、池田委員、石井委員欠席)

司 会 安藤教頭

14:00~1.開 会・配布物確認:全国学力学習状況調査集計結果・綴じてある資料

・熟議資料・オアシス(教育相談のご案内)チャレンジスクールスクール資料

14:05~2.校長あいさつ 70周年式典のお礼、行事の再開によって児童が心を合わせることの達成感や醍醐味を感じられた。

全国学力学習状況調査集計結果をいくつかを説明。

14:10~3.委員長あいさつ

14:12~4.授業参観

14:30~5.議 事 司 会:小山委員長

Ⅰ4:30~5.議 事	可 云・	小山委員長	
(1) 本校の教育活動	教頭	学校行事・教室の様子をスライドショーで紹介	14:33
について		8月~12月の学校での活動する児童の様子を説	
		明。集団で活動することが戻ってきた。	
(2)熟 議「『子ども自身	教頭	熟議の内容と進め方について、教頭より説明	1 4 : 4 0
が所属感や存在感を感じら		・事前にお願いした資料をもとに、個人で考え	
れることのできる活動や取		る。(3分間)	4 4 4 0
組』について具体的にどの		・AとBの2班に分かれて、各委員の考えたことを	14:48
ような場面が設定できるか		話し合い、グループ内で共有し、学校・地域・家庭	
について話し合う」		が取り組むことができることは何かについて話し	
		合い、結果を発表する。(10分間)	
		【発表】	15:05
	教頭	A:・岡田・奥田・髙橋・校長・教頭	
		・声をかける、名前を呼んであいさつをする	
		→学校・家庭・地域	
		・家庭での役割について話し合う→学校	
		・たて割り活動→学校	
	山﨑	B:小山・渡邊・水野・舘岡・学校地域連携コーディ	
		ネーター山﨑	
		・少年団や子ども会など学校外での行事に参加し、	
		広がりのある交友関係と生き生きとできる場を持	
		つことが大切である→地域	
		・ボランティアの活動への参加によって、地域の方	
		から声をかけられ感謝され、自分の役割と存在感が	
		感じられる。→地域	

	教頭	・感謝の気持ちを伝える。学校の帰りの会などで→ 学校 ・家庭の中でのお手伝い+αとして、子どもではな く個人として親子で一緒に行動することで存在感 を認識できる。→家庭 【全体のまとめ】 小中一貫活動・地域の方の参加協力として あいさつ運動:2月上旬 民生委員児童委員さんに呼びかける 児童の集合場所であいさつ運動 家の前であいさつ運動 など、多くの方にあいさつ運動を呼びかける。
(3) その他	奥田	詳細が決まりましたら、学校だよりで知らせる。 ・チャレンジスクールの活動報告 ・SSN (スクールサポートネットワーク) の地域学 校活動実践事例調査票の報告 (朝まんじゅう)

16:25~6.諸連絡 第3回学校運営協議会は、2月15日(木)を予定しています。

7.閉 会